



令和6年度 退職互助部人間ドックのご案内

今年度においても、人間ドックの補助事業を行いますので、ご希望の方は、
6月21日(金)までに、下記により互助会事務局へお申し込みください。

1 事業内容

(1) 実施健診機関及び検査料金

健診機関名	検査料金					
	日帰りドック		泊ドック		脳検査付き泊ドック	
	基本料金	婦人科含	基本料金	婦人科含	基本料金	婦人科含
周東総合病院 0820-22-3456	43,780円	50,820円	69,630円	76,670円	92,950円	99,990円
徳山中央病院 0834-28-4411	37,400円	46,970円	68,640円	74,910円	99,440円	105,710円
県立総合医療センター 0835-22-4411	44,400円	54,498円	54,021円	64,119円	78,771円	88,869円
山口赤十字病院 083-923-0111	41,800円	47,980円	(実施なし)			
山口総合健診センター 083-972-4325	38,500円	43,560円	69,960円	(同左)	94,160円	(同左)
佐々木外科病院 083-923-8813	39,600円	50,930円	※胃カメラは、経口検査のみですが、別途7,700円が必要となります。			
阿知須共立病院 0836-65-2711	40,810円	50,490円	(実施なし)			
※胃カメラは1,375円が別途必要						
下関医療センター 083-231-7887	39,435円	43,725円	68,200円	(同左)	93,500円	(同左)
			※胃カメラは3,300円が別途必要			
長門総合病院 0837-22-2221	41,905円	51,255円	75,119円	80,619円	97,119円	102,619円

(2) 検査項目

日本病院会の定める検査項目(血圧計測、心電図、眼底検査、眼圧検査、視力検査、聴力検査、肺機能検査、胸部X線、胃部X線又は胃カメラ、腹部超音波、血液検査、尿検査、便検査、身体測定、問診、婦人科検査(乳・子宮がん))を標準にしています。

なお、各種感染予防対策のため、検査項目等が変更になる場合があります。



2 補助金額 (特別会員本人、(新制度)配偶者会員)

- 日帰りドック ⇒ 5,000円
- 泊ドック・脳検査付き泊ドック ⇒ 10,000円

検査料金から補助金額を差し引いた金額を健診機関窓口でお支払いいただきます。

3 受診までの手順

- (1) 受診を希望する方は、申込書(P11)を互助会事務局へ提出してください。(FAX可)
- (2) 募集締切後(7月下旬頃)、互助会事務局から受診決定の有無を通知します。
- (3) 受診決定者には、後日、各健診機関から、申込書に記載された連絡先の方へ電話がありますので、日程調整等を行ってください。また、不要な検査項目や追加したい検査項目(オプション)等がありましたら、その旨をお伝えください。
- (4) 前立腺、骨密度等のオプション検査料金については、直接、健診機関に直接お尋ねください。

4 その他

- (1) 検査結果は、健診機関から直接受診者に送付されます。
- (2) やむを得ず中止又は受診日等の変更を希望する場合は、直接健診機関と調整を行い、その旨を速やかに互助会事務局へ報告してください。

令和6年度 退職互助部人間ドック申込書

令和 6 年(2024年) 月 日

一般財団法人 山口県教職員互助会理事長 様

特別会員番号	
住 所	〒
日中の連絡先	() -
申込者氏名	

下記のとおり申込みます。

記

※ 申込締切日 令和6年6月21日(金) 必着 (FAX可 083-933-4589)

※ 受診を希望される方の氏名等をご記入の上、希望する項目を○で囲んでください。
なお、健診機関によっては、希望時期に受診できない場合もありますのでご了承ください。

1 特別会員本人及び(新制度)配偶者会員

氏名 (ふりがな)	性別	続柄	生年月日	年齢
()		本人	昭和 年 月 日 生	歳
人間ドックの種類	希望健診機関名	胃の検査	希望時期	婦人科
<ul style="list-style-type: none"> ・日帰りドック ・泊ドック ・脳検査付き 泊ドック 	<ul style="list-style-type: none"> ・周東総合病院 ・徳山中央病院 ・県立総合医療センター ・山口赤十字病院 ・山口総合健診センター ・佐々木外科病院 ・阿知須共立病院 ・下関医療センター ・長門総合病院 	<ul style="list-style-type: none"> ・胃部X線 ・胃カメラ (口・鼻) 山口総合健診センターは口のみです。 ・希望しない 	<ul style="list-style-type: none"> ・8月 ・9月 ・10月 ・11月 ・12月 ・1月 ・2月 	<ul style="list-style-type: none"> ・希望する ・希望しない

2 (旧制度)加入配偶者及び遺族会員 ※ 補助はありません

氏名 (ふりがな)	性別	続柄	生年月日	年齢
()		配偶者	昭和 年 月 日 生	歳
人間ドックの種類	希望健診機関名	胃の検査	希望時期	婦人科
<ul style="list-style-type: none"> ・日帰りドック ・泊ドック ・脳検査付き 泊ドック 	<ul style="list-style-type: none"> ・周東総合病院 ・徳山中央病院 ・県立総合医療センター ・山口赤十字病院 ・山口総合健診センター ・佐々木外科病院 ・阿知須共立病院 ・下関医療センター ・長門総合病院 	<ul style="list-style-type: none"> ・胃部X線 ・胃カメラ (口・鼻) 山口総合健診センターは口のみです。 ・希望しない 	<ul style="list-style-type: none"> ・8月 ・9月 ・10月 ・11月 ・12月 ・1月 ・2月 	<ul style="list-style-type: none"> ・希望する ・希望しない

旧制度の特別会員は「入院見舞金」の請求ができます。

(75歳以上で85歳に達する日の前日まで)

実施時期	令和4年10月1日入院分から		
対象者、対象年齢	旧制度【R5年3月31日以前の退職者】の特別会員 ※加入配偶者、遺族会員は対象外 (75歳以上で85歳に達する日の前日まで)		
給付内容	引き続き5日以上入院したとき、初日から1日につき1,000円を給付（年度内14日を限度）		
締切日 送金日	(締切日) (送金日)	毎月月末（必着） 翌月の末日	(休日の場合はその前日) (休日の場合は前営業日)
請求期限	入院日から3年		
請求方法	<ul style="list-style-type: none"> ○「入院見舞金請求書」に必要事項を記入の上、次の①又は②により請求 <ul style="list-style-type: none"> ①医療機関の領収書や入院期間が明記された診断書（コピー可）を添付 ②請求書に医療機関の証明を受ける（入院期間が確認できる書類がない場合） ○複数の医療機関・入院期間の請求をする場合は、それぞれで請求書を提出 		

○ご長寿おめでとうございます

今年度中に白寿・米寿を迎える方に長寿祝品として、白寿3万円、米寿2万円を6月28日付けでご登録口座に送金いたします。

該当の方には、6月上旬にお祝い状をお送りします。

ご登録口座を記載していますので変更等ございましたらご連絡をお願いします。

* 令和6年度該当者 *

・白寿／99歳（87名）

大正14年4月1日～大正15年3月31日生まれ

・米寿／88歳（240名）

昭和11年4月1日～昭和12年3月31日生まれ



●● 「陳情署名」にご協力をお願いします ●●

今年度も「全ての世代が安心して暮らせる持続可能な社会保障制度の確立と教職員が教育に専念できる環境整備を求める陳情」を実施します。

皆様一人ひとりの署名が実現に向けて大きな力となります。趣旨にご賛同いただける方は、お手数ですが、署名用紙へ署名の上、事務局まで送付してください。

署名は 1名のみでも結構です。

ご家族や友人の方等にもご協力いただけたら幸甚に存じます。

締切り： 令和6年9月17日(火)

提出先： 一般財団法人 山口県教職員互助会

P8、9の
署名用紙を
ごらんください。

● 令和6年度 地区集会のご案内 ●

地区集会は、会員相互の親睦と交流を深めるため、各地区的運営により開催されます。

内容は、退職互助部の事業説明や地区の事業・会計報告、懇親会等、また、地区によって異なりますが、くじ引き大会や講演会等、特色のある内容で開催されています。

今年度の地区集会は次のとおり開催される予定ですので、お誘い合わせの上、是非ご参加ください！

※ 地区集会の詳細や出欠確認については、別途該当地区から案内があります。

※ 他地区への地区集会の参加もできますので、希望される方は、互助会事務局又は参加希望地区の委員さんに、開催日の1か月前までにご連絡ください。

地区名	開催予定日	会場	地区名	開催予定日	会場
周防大島	11.4(月)(休日)	竜崎温泉	防府	10.27 (日)	防府グランドホテル
岩国和木	11.22 (金)	岩国国際観光ホテル	宇部	11月下旬	未定
柳井	11.24 (日)	ベルゼ	山陽小野田	10.25 (金)	みちしお
光 熊毛	11.16 (土) 11.9 (土)	ホテル松原屋 柳井クルーズホテル	美祢	11.20 (水)	美祢グランドホテル
周南下松	11.30 (土)	ホテルサンルート徳山	下関	R7.2.15(土)	シーモールパレス
山口	10.27 (日)	セントコア山口	長門	開催未定	
			萩阿武	11.23 (土)	千春楽

昨年度の地区集会の様子をご紹介します

～光熊毛地区編～
委員 山本 雅緒

光熊毛地区では、令和元年度の地区集会実施を最後に3年もの間、コロナ禍のため実施することができませんでした。令和5年度は4年ぶりに、従前通り光会場、熊毛会場で実施することに決定しました。会員800余名に案内状を発送し、当日は両会場併せて77名の皆様に参加していただきました。

集会は、午前中に総会で県互助会事務局からの説明会を終え、昼食懇親会といった内容で進めました。

懇親会では、両会場とも乾杯の後、福引きによって様々な景品が当たるイベントで盛り上がり会食を始めました。その後余興では、地区委員や、他地区的会員も参加した女性陣による「銭太鼓」の踊りや、脳トレと称する「マッチ棒クイズ」「川柳言葉当てゲーム」「簡単料理レシピ」などを披露するとともに、最後は童謡の全員合唱で幕を閉じました。



各テーブルでは、旧知の会員もいれば、初めての会員もおられましたが宴が進むにつれ、同郷の会員ゆえに、共通の話題などで話が盛り上がった姿を見る事ができました。至福の時間が過ぎ、終了の挨拶の後、帰路につかれる会員の皆様は満足感あふれる表情でした。それを見れば地区委員としての肩の荷が下りた気持ちに包まれました。会員の皆様同士も次年度の地区集会での出会いを約束しながら帰っていました。

両会場での地区集会の後、地区委員の反省会を開きました。昨今は、定年延長や、退職後も再任用などで勤めている会員が多いので、次年度は「集会の開催日を土曜、日曜の休日にしては」という意見があり、次年度は、11月の土曜日にしようということに決定しました。

今回の地区集会の参加の出欠はがきの返信で会員が数年前に亡くなったとの知らせもありました。コロナ禍のせいで家族葬で済ませたりして、地区委員の把握ができないことも多々あったようです。地区集会を実施することで、会員の皆様の現況を知ることができるものと思います。

令和6年度の地区集会が待ち遠しく思っております。

退職互助部運営委員会 委員名簿

委員及び各地区の役員の方々には、地区集会の開催から葬儀における献花の手配、会員の動静把握等、多岐にわたり地区の運営にご尽力をいただいております。

～会員にご不幸があったとき等は、各地区的委員さんや役員の方にご連絡をお願いします～

地区	該当市町	氏名	電話番号	
周防大島	周防大島町	イワサ 岩政	カオル 薰	0820(76)0616
岩国和木	岩国市 和木町 広島県	フジシゲ 藤重	イサム 勇	0827(32)6145
柳井	柳井市	ヨシオカ 芦岡	ケイコ 啓子	0820(22)5206
光熊毛	光市、上関町 田布施町 平生町	ヤマモト 山本	マサオ 雅緒	0833(72)0819
周南下松	周南市 下松市	ヒラカワ 平川	カズトシ 和俊	0833(43)2651
山口	山口市	ヤマ 山根	カズオ 和夫	083(923)5556
防府	防府市	ウエダ 上田	ヤスアキ 保明	0835(36)0276

地区	該当市町	氏名	電話番号	
宇部	宇部市	フジイ 藤井	タカシケ 尊介	0836(33)6125
山陽小野田	山陽小野田市	ノセ 能勢	トシカツ 俊勝	0836(72)2625
美祢	美祢市		未定	
下関	下関市 福岡県	ミヤウチ 宮内	フサノリ 英典	083(256)0724
長門	長門市	ワダ 和田	カツヒロ 克博	0837(32)1836
萩阿武	萩市 阿武町 島根県	ヨシガ 吉賀	ヒロシ 博史	0838(22)4626
女性代表	東部	オオシタ 大下	アヤコ 章子	0833(78)2032
	西部	カタヤマ 片山	タエコ 多枝子	0837(37)3555

※ 下関地区 R6.7.1から柳澤雅史さん (083-253-1501) に交代予定

◆◆◆ 葬儀の際の割引について ◆◆◆

日本セレモニー

下記の店舗において、「山口県教職員互助会の特別会員」とお伝えいただければ、優待特典が受けられます。(事後の取り扱いはできません。)

※ ただし、日本セレモニー会員の方は、特典重複のため対象外。(併用不可)



《対象者》 特別会員本人と同居の家族

《優待特典》 祭壇 20%割引、生花または花輪一対 20%割引、葬儀会場使用料 50%割引

典礼会館					
下関典礼会館	菊川典礼会館	宇部典礼会館	防府典礼会館	岩国典礼会館	由宇典礼会館
下関西典礼会館	豊北典礼会館	宇部東典礼会館	周南典礼会館	柳井典礼会館	岩国ファミリアホール
綾羅木典礼会館	美祢典礼会館	宇部中央典礼会館	周南東典礼会館	川西典礼会館	玖河・周東典礼会館
生野典礼会館	小野田典礼会館	山口典礼会館	周南中央典礼会館	岩国中央典礼会館	光典礼会館
下関東典礼会館	小野田西典礼会館	山口中央典礼会館	下松典礼会館	岩国南典礼会館	萩典礼会館
下関中央典礼会館					

ベルコ

下記の店舗において、「山口県教職員互助会の特別会員で、ベルコエコクラブに入っています。」とお伝えいただければ、優待特典が受けられます。(事後の取り扱いはできません。)

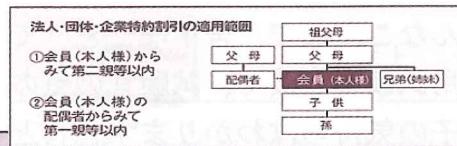
※ ただし、ベルコ互助会会員の方は、特典重複のため対象外。(併用不可)

《対象者》

- ① 特別会員の第二親等以内
- ② 特別会員配偶者の第一親等以内

《優待特典》

祭壇 15%割引、会館使用料 50%割引



施設名

シティホール岩国	シティホール徳山	ユアホール牟礼	シティホール小郡	シティホール宇部	シティホール新椋野
シティホール岩国南	シティホール防府	シティホール山口	シティホール長門	シティホール下関	シティホール長府
シティホールひかり	シティホール中関	シティホール湯田	シティホール宇部岬	シティホール新下関	シティホール梶栗
シティホール新南陽					

『創めることで未来を明るく』 周防大島町 福田須奈恵

退職したら、あれもこれもしたいなと、やりたいことを山のように思い描いていた8年前。

まず最初にしたことは、新任の頃から大変お世話になった周防大島町在住の先輩養護教諭のお二人の先生に、感謝の気持ちを込めて、同期の友達と会食を計画。困ったことがあれば相談し色々助けて頂いたことやその当時の執務のエピソードや県での発表、健康白書作りのことなど次々に思い出はよみがえり、お二人の先生との素敵な時間がまた思い出に。次に、友達と時々ランチやお茶で、近況の健康情報交換に盛り上がる楽しいおしゃべりタイム。

週1で地域連携支援員で近くの中学校で活動していた時は、校内の6カ所に主に我が家家の花材で花を生け、メッセージカードを置いたり、本の紹介コーナーを設置してみた。先生方から、ご自身の感想や生徒の反応をお聞きして嬉しくなることも。事業が終了した後も、生徒が四季を感じたり、心の潤いに繋がるのではとの現役の頃からの思いの延長線で、生花を届けたり、花壇の1画に花の差し替えが出来るよう育てた苗を植えさせて頂いている。

主人が翌年退職して、本格的に家のミカン作りを始めるために、夫婦そろってミカンの営農塾に入門。分からぬことだらけで、ミカンは1年間通して作業なので、翌年も参加したが、まだまだ試行錯誤の状態。暑い夏の摘果作業や消毒、出荷時の19キロ余りのコンテナをかかえる肉体労働は、腰痛持ちの私には正直身体にこたえることもあるが、「美味しいね」と言ってくださる声を聞くと、もう一踏ん張りとやる気が湧いて来る。

コロナでお休みしていた月1のパン教室、着付け教室・アレンジメントの教室も再開し、新しい人の出会いや発見・おしゃべりを楽しむことで、リフレッシュ！

日野原先生の「いくつになっても毎日が人生のはじまり」という本の中に、「創める」ことは、未来に花を咲かせることと書いてあった。自分の中にある未知数の部分を何かを創めることで、よりきらきらワクワクした人生に繋げたいものだ。

『苦手なことに挑戦』

宇都市 山野あい子

子どもの頃、野山をかけ回って遊んだ。にもかかわらず、運動能力は最悪で、鬼ごっこをすればいつも鬼。学校帰りの近道は、水路がとべず、回り道をして友達を待たせた。何とかとべるようになりたいと、近所の用水路で練習するも、水路に落ちて断念。小学校はとび箱もとべないまま卒業した。

そんなこんなで、苦手なこと、できないことは、敢えて避けて生きてきた。

採用試験の面接で、試験官の気の毒そうな「体育はどうされますか。」の問いかに、「できない子の気持ちはわかります。」と答えて合格した。

教師になって、子どもたちがほんの少しでもできると、心からすごいと思った。できない子にできる自信をもたせることだけは、得意になった。授業が楽しくてたまらなかった。

退職して、自分でもできそうな地域貢献をはじめた。毎朝登校時の見守りに立ち、学習ボ

ランティアとして近くの学校に行った。

そんなとき、ちょっとしたことがきっかけで、苦手なことに挑戦してみようかと思った。

これまで1度も履いたことのないヒール7cmの靴を履いた。体幹が悪い、リズム感も悪い、体も硬い、覚えも悪い。何ともまあ、人の何倍も手間がかかる。それでもめげず、気長に、諦めず指導してくださる先生に、自分の能力のなさは棚に上げ、

「先生の教え方が悪いから、できないんだ。」

などと悪態をつきながら、練習を続けた。

姿勢改善のために、フィットネスクラブにも通いはじめた。そう簡単に筋肉がつくはずもないが、姿勢を意識するだけでも若返った気分になるから不思議である。

年をとってわざわざ苦手なことをやらなくても子どもたちに言われながらも、せっかく8年も続けたのだから、今さらやめるのも惜しい気がして地道に頑張っている。

無謀とも思える社交ダンスへの挑戦だったが、ハリのある日々になったと実感している。

『妻と二人三脚で農業に勤しんでいます』

長門市 本田耕吉

市内では知る人ぞ知る篤農家だった両親から農業経営を引き継いで5年目です。夫婦同時に定年退職してから二人三脚で農業に勤しんでいます。

「農業は工夫できることがたくさんあってとても面白いです」

山に囲まれた小さな田畠ばかりのため、収量が少なく、労働生産性も低いです。でも水がきれいで土に力があるという強みがあります。栽培技術はまだまだ未熟ですが、その強みを活かせるよう、たくさんの人に教えをいただきながら土作りや栽培方法などを工夫しています。私たちが栽培・加工したものだと分かるようにラベルを貼って出荷するなどの工夫もしております。少しずつ評価をしていただけるようになりました。昨年からはナスとくりまさるを学校給食に直接納入できるようになりました。農業はうまくいかないことが多い多々ありますが、とても面白みや楽しみ、喜びがあります。

「スクラップ>ビルトを真剣に検討しています」

農業はつらいと思うことがあります。特に稻作と畑作が重なる4月～9月は仕事に追われて体力的・精神的な余裕がなくなります。農業は、やりがいがあるがためについついのめり込んでしまいます。年々体力が落ちるので、スクラップ>ビルトを真剣に検討しています。

「ブログで情報発信を続けています」

ブログ“俵山本田農園だより”を2日に1回のペースで更新しています。内容は農業や日常の出来事、地域の情報などさまざまで、私たちの日記と覚え書きのようなものになっています。

「二人が教職経験で得た知見やつながりを役立てたいと思っています」

妻は月2回、小学校で読み聞かせの活動をしています。また、また、私は科学の祭典ながとサイエンスフェスタのアドバイザーとして毎年妻と二人でブースを出して長門市の子どもたちに科学の楽しさを体感させる活動をしています。子どもたちの楽しそうな笑顔は私たちに大きなエネルギーを与えてくれます。

お知らせ

「TGJ(たいしょくごじょぶ) 傷害保険(ケガ等を補償する保険)」 のご案内

日常生活におけるさまざまなケガを補償するとともに、加入者の皆さんには、無料で日常生活に役立つさまざまな生活サポートサービス（健康・医療、介護、暮らしの相談、情報提供・紹介等）もご利用になります。この機会に、是非、ご検討ください。

※ 同封の「連絡票」により、互助会事務局へFAXまたはお電話をお願いします。



主な事故



階段から落ちてケガをした



自動車にはねられてケガをした



自転車に乗っていてケガをした



転んで骨折をした

ホームページをリニューアルし、給付明細が閲覧できるよう作業を進めているところです！！

社会全体でデジタル化が推奨されている昨今、多様なニーズに対応するためホームページをリニューアルのうえ、新たに会員専用サイトを構築し、各自で給付明細が閲覧できる仕組みを令和6年12月頃導入予定です。これにより、紙による送金通知書は停止いたしますが、当面、令和7年8月送付分までは並行して行います。

会員専用サイトへのログイン方法等、詳細については決まり次第お知らせします。

予定

年度	R6年度												R7年度												
	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
処理月	R6.8		R7.2							R7.8															
明細送付																									停止
備考																									Web明細閲覧可能（R6.12以降）

！

大切なお知らせ

！

退職互助部事業の財源は掛金収入と利息収入のみであり、近年、会員数の減少による掛金収入の減収と超低金利の長期化による利息収入の減収が続いている。

しかし、退職会員は継続的に増加するため、安定した給付を実施するための財源（給付準備金）は、確実に留保する必要があります。この制度が健全運営できるよう、以前から定期的に長期の財政試算を行って、必要であれば事業の見直しを実施していますが、近年は収入減に加え、国の様々な制度改革等、外的要因も影響しています。定年延長もそのひとつです。財政への影響については、まだ明らかではありませんが、早いうちに給付水準の見直しが必要であると考えています。

特に、療養補助金の給付について、現在は医療費が高額になった人に限度なく給付を行っていますが、今後は「上限を設ける」ということや、「加入時に掛金が不要であった加入配偶者と遺族会員の方への給付抑制」等の見直しは、避けて通れないのではないかと感じています。

具体的な見直しの方向性については、今年度、財政等検討委員会を設置し、委員のみなさんに検討してもらうことになります。

会員のみなさんには少し我慢をしていただくことになりますが、この退職互助部という制度が将来にわたって長く存続できる仕組みをしっかりと考えていくたいと思っていますので、ご理解の程よろしくお願いします。

